

代表退任あいさつ

高島 勝

ここ数年猛威を奮った新型コロナも感染症法上の分類が5類に引き下げられるようになってきました。

2018年4月に代表に就任し、半分以上は新型コロナとぶつかった時期でした。休止・中止の行事もありましたが、皆様方のご協力のおかげで前代表から引き継いだ「楽しくなければボランティアでない」のモットーを守りながら無事終えることが出来ました。心より御礼申し上げます。

今後とも、皆様方のご健勝と会の益々の発展を祈念いたします。ありがとうございました。

代表就任あいさつ

新代表 西川 一三



若葉の輝きに満ちた季節になり、皆様におかれましては、健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、去る4月17日の定時総会におきまして、高島代表の後任として鳩吹山ともの会の代表を仰せつかりました西川一三です。微力で経験不足ではありますがこの会のモットーである

「楽しくなければボランティアでない」を引き継ぎ、会の運営に当たりたいと思います。

経験豊富な会員の皆様ですが、高齢化を迎えながらも気楽で無理のない活動で、山を愛し、健康維持とボランティア活動にと、楽しさを求めています。最後に、役員はじめ会員の皆様のご支援ご協力を頂きながら全力を尽くしてまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

2023(R5) 年度 定時総会報告

4月17日(月) 11時より、湯の華アイランドにて4年ぶりに対面総会が開催された。出席者48名で、以下の議案について討議され、賛成多数で可決された。

1号議案：2022年度活動報告

2号議案：2022年度決算報告

3号議案：連絡会組織

4号議案：2023年度活動計画

5号議案：2023年度予算

湯の華アイランドで開催された総会



山座川清掃作業

3月8日(水) 9時～10時

環境保全グループ 吉田博行

本来、かたくり祭りの前に行う毎年恒例の清掃活動である。例年だと2月の寒い時期に行ってきたが、今年は雨で延びたお陰で、暖かい陽気の中で作業となった。参加者が21名で、事故防止のため二人一組のバディシステムを採って、安全確保を図り、滑りやすい川中の作業を行った。年々ごみの量は減っているようだが、タイヤや鉄パイプ等の粗大ごみが目立った。

清掃作業の後、一斉パトロールを実施した。1日で2つの行事を行い、怪我人も無く無事終了することができた。



作業後の記録写真、参加者と回収したゴミ

総会参加者全員で記念写真



2023(R5) 年度 連絡会

監事 吉田博行、高島勝
会計監査

代表 西川一三
会の統括

顧問 吉田博行、高島勝
会への高度な専門情報の提供

副代表 吉田正成、上野啓子
代表補佐

参与 加藤敏男、法月俊雄、山口昭美
会の活動等への助言

環境保全グループ

鳩吹山の自然保護を目的にした環境保全活動

リーダー：高島勝
サブリーダー：佐藤正行、河合麓、田中巖、山田栄雄

パトロールボランティア活動グループ

鳩吹山の自然保護を目的にした登山マナーの啓発活動

リーダー：芦田典子
サブリーダー：水野可律子、中村睦子

地域支援グループ

小学校等各種団体の鳩吹山登山に関する支援活動、可見市観光ボランティアガイド

リーダー：柿元章吾
サブリーダー：上野啓子、吉田勝子、藤原純子、伊藤芳子、井戸良江、岩崎志津子

登山グループ

会員の健康づくりと親睦登山活動を通じた環境保全、登山マナーづくり

リーダー：山田栄雄
サブリーダー：西川一三、吉田正成、大鋸忠雄、千賀徳子

自然保護グループ

年間を通して鳩吹山及びその周辺の植物の植生の保護を目指す

リーダー：笹崎三雄
サブリーダー：水野可律子

事務局

会運営に係わる事務全般

事務長：立石勝利
サブ：芦田典子
会計：千賀徳子
広報：柿元章吾

秋葉山 山行

3月15日(水)

登山グループ 芦田典子・千賀徳子

3月の山行は秋葉山(866m)で19名の参加だった。火の神様で全国秋葉神社の総本山である。平成21年12月に山行で登っているが当日は大変寒く雪が降った記憶があるが、今回は最高の登山日和となった。

8時30分下社に到着し参拝してから参道兼登山道へ。いきなり石畳の急登から800m程の高低差だが、良く整備された広い登山道を登る。この山は杉林が多く、きれいに枝打ちされてとても美しい。頂上に近くなると、樹齢700年から800年程の杉の巨木がすばらしい。



杉の巨木

11時30分頂上の秋葉神社本殿に到着。きんきらきんの鳥居がすごい!参拝して下の段で昼食とした。三角点は本殿の裏手あたりだが行く道が分からず断念する。12時30分下山し石段ばかりを30分程下り西駐車場までバスに乗り帰路につく。時間が有るので、新東名高速のサービスエリア2ヶ所に寄り帷子地区センターに4時30分到着。早めの帰宅となった。



秋葉神社本殿のきんきら鳥居の下で

4月植物観察会

4月1日(土)9時~12時

自然保護グループ 笹崎三雄

まだ4月だがすっかり初夏の陽気。本日の観察会は参加者8人。カタクリの花も終わり、桜の花も散り始め、新緑が目立ってきた。

あぜ道コースでは、カラスノエンドウやコオニタビラコ(ホトケノザ)を観察した。

城山コースではイチリンソウ、ニリンソウが三分咲き。ウランマソウも少しだが咲き出して見学者も多い。

カタクリ公園では、ニオイタチツボスミレを観察、香水のような香りが好評。お昼頃には少し暑くなってきたが、楽しい観察会となった。



コオニタビラコ(ホトケノザ)を皆で観察

長峰山・光城山

4月19日(水)

上野啓子

昨年、満開の桜と雪の北アルプスに感動した。今年は、同じコースを逆に光城山から長峰山の縦走登山をした。

参加者は21名、昨日までの雨も上がり安曇野市に近づくとき青空である。全員でラジオ体操をして9時30分、光城山登山口から登山開始。常念岳がドーンと目に入る。100本あるだろう桜はすでに散っているが、ドウダンツツジが満開で見事だった。なだらかな登山道を新緑を感じながら、光城山山頂から長峰山への尾根歩き。花を探しながら楽しむ。イカリソウ、春リンドウ、カンアオイ、ムラサキケマン、オドリコソウ等々たくさんあった。

長峰山山頂で昼食。雪の北アルプスの絶景と遅咲きの桜の花吹雪だ。帰路、大王わさび農場で、わさびソフクリームを食べ、無事に帰った。



満開のドウダンツツジ

大脇ルート整備活動

4月24日(水)9時~11時

環境保全グループ 高島勝

15名が参加し、2023年度最初の環境保全活動を実施。今回は大脇ルートの古い土のう袋を麻製の袋に代える作業。本作業は、昨年度から始めているので皆さん手慣れたもの。スムーズに作業が進んだ。これで大脇-80位まで完了。きれいな遊歩道/登山道を、多くの登山者の方々に楽しんでもらえるのではと期待している。情に悼させば



大脇ルートの土のう交換作業

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 高島勝】

- 登山道整備 真禅寺P/9時集合
- ・6月22日(木)・7月はおやすみ

【登山 G 山田栄雄】

- 野坂岳(敦賀市)
- ・6月21日(水) 帷子地区センター/6時集合
- 赤兎山(大野市)
- ・7月19日(水) 帷子地区センター/6時集合

【パトロール G 芦田典子】

- パトロール 真禅寺P/9時集合
- ・6月14日(水)・7月はおやすみ

【自然保護 G】

- 観察会 カタクリP/9時集合
- ・6月3日(土)・7月はおやすみ

【地域支援 G 柿元章吾】

- スマイリングループ登山支援
- ・6月(予定) 詳細未定

【事務局・その他】

- 連絡会 土田地区センター/9時半集合
- ・6月1日(木)・7月6日(木)

【鳩吹山ともの会 連絡先】

Phone: [REDACTED] (西川)

e-mail: [REDACTED]